

平成30年度生野区区政会議(第2回まちの未来部会)
 いただいた主なご意見・ご提言(要約)と区の考え方、対応

開催日:平成30年10月30日(木)

場所:生野区役所6階 502・503会議室

発言者	ご提言(要約)	区の考え方、対応(要約)
亀田委員	<p>オリジナル婚姻届をつくるのは良いが、提出してしまうと手元に残らないのは寂しい部分があるので、受付の返送書類や、写しをオリジナルのデザインで返すというようなことを考えた方が良いと思う。</p>	<p>複写式などで、お手元にお返しするということは特に考えてはいませんが、例えば、スマホ等で写真に撮るなどの方法で記念に残していただければと考えている。</p>
川上部会長 和田委員 山本委員 亀田委員	<p>・北翼地域では去年から日生学園の留学生を交えて、スリーアイズ大会や一斉パトロールなどを行っているが、スリーアイズ大会の賞品や一斉パトロールのお茶代などは町会費から支出していることもあり、「地域一体で一緒に輪の中に入って、仲良くやっていく。」という趣旨は理解してくれているものの中々うまくいかない。</p> <p>・住民側からすれば、どういう人かわからないこともあり不安を抱えていると思う。どこの学校に行って、どんな勉強をして、どこに住んでいるなど、情報を開示すれば地元の人でも安心して受け入れられる体制になると思う。</p> <p>・いきなり最初から何もかもうまくいくということはないと思う。回を重ねていくことが大切だと思う。</p> <p>・中川地域に外国の方向けの寮が建っている。ごみ出し方や騒音などでトラブルになることは想定できたので、建築中からオーナーと話し合い、入居者は町会に入ってもらうようにしている。</p>	<p>—</p>
山本委員	<p>東桃谷地域では新しい防災マップも完成し、避難所への避難訓練も行った。地域防災計画では、公的機関が支援できるまでには数日掛かるので、それまでの間は地域で備蓄物資を使って何とかするようになっている。もし災害があった時に避難した後、誰がどういう指示をして、どういう形で避難所を運営していくのかという訓練をしていないので、パニックになると思う。「自分の命は自分で守る!」ということは浸透してきているので、ある程度、区役所がリードをとって進めてほしい。</p>	<p>—</p>
亀田委員	<p>ホームページ、フェイスブック、ツイッターは起動して見に行く必要があるが、メールの場合は自主的に見に行く必要がなく、受け身で情報を得られるので便利だと思う。</p>	<p>—</p>

発言者	ご提言(要約)	区の考え方、対応(要約)
<p>和田委員 山本委員</p>	<p>・台風の際に避難所が開設されたと思うが、バリアフリーのトイレが1箇所ぐらいしかなく、また高齢の方のトイレの介助だけでも大変だった。もっと多くの方が避難した場合はさらに大変になるので、勝山地域では今度、介助の講習を受けようと企画している。また、学校もバリアフリーのトイレを増やすなど早急に対策をお願いしたいし、洋式のトイレを増やしてほしい。</p> <p>・簡易トイレでマンホールの上に置くトイレがあると聞いた。そうすれば水も要らないし、下水にそのまま流れる。災害時に便利だと思う。</p>	<p>マンホールの上に置く簡易トイレは、区内の幾つかのマンホールでは設置することができるが、下水の配管が傾斜している必要があるため、すべてのマンホールに設置できるわけではないです。</p> <p>【補足説明】 平成22年度～平成25年度にかけての計画で、小中学校の各フロアに最低一つの洋式ブースを設置することとされ、生野区内の小中学校すべてに設置されました。今後は、校舎の老朽化対策である校舎改築等を実施する際に、学校と協議の上、順次洋式化を図ることとしています。</p>
<p>服部委員</p>	<p>この前、林寺・生野・舎利寺・田島・西生野の地域で今宮小中一貫校の見学に行ったが、参加者が少なく、寂しい見学会だった。今宮小中一貫校を見学して、学校の付近の環境は非常に良くなっていた。見学をして反対というのは良いが、見学もしないで反対というのはおかしい。</p>	<p>小中一貫校の話し合いは、平成25年度ぐらいから始めており、長引いていることから関心がどんどん離れ、参加者が少なかったことは大きな課題だと考えています。また、見学会は、学校に“子ども”がいる状態で行う必要から平日に限られ、来ることができない保護者の方もいたと思います。今後、見学に行ってもどのような状況だったなどの情報は発信をしていきます。『学校づくりは、まちづくり』そのものだと考えているので、良い学校をつくりたいと考えています。</p>
<p>川上委員</p>	<p>まちづくり協議会と連合振興町会、地域女性団体協議会と地域振興会の女性部などの団体は、活動がよく似ており、整理してほしい思いがある。そのことについて、どのように考えているのか</p>	<p>まちづくり協議会の中に地域振興会や社会福祉協議会などの各種団体があり、まちづくり協議会は様々なことを一緒に行っていくための大きな器を考えています。その中で、それぞれが互いに役割を果たしていくことが基本の考え方となる。確かに分かりにくい部分はあるが、それぞれが様々な活動を一緒になって行っていく中で、様々なことができると考えています。</p>